

37歳子育て中の経営者が描く横浜の未来!!

横浜生まれ・横浜育ち・元甲子園球児
パパとして・経営者として・教育者として
稼いで、変えて、未来に投資!

2 市役所を経営する組織に「変える」! しがらみを断ち、市役所を経営する!

- ① 外郭団体の抜本的見直し
- ② 既存の市政構造の打破：真の二元代表制の構築
(議会との秩序ある関係)
- ③ ハラスメント相談窓口の完全外部化
- ④ 市長に対する「外部監査評価制度」の導入
- ⑤ 内部通報・コンプライアンス体制の徹底強化
- ⑥ カスタマーハラスメント防止条例の制定
- ⑦ 事業評価制度の見直しとDX積極導入による内製化の実現
- ⑧ 事業のゼロベースでの見直しと部局再編の検討

1 横浜を「稼ぐ」都市にする! 37歳経営者が描く、横浜の未来。

- ① 市役所に「営業局」を新設
- ② 休眠市有地や建物の活用 ネーミングライツの積極導入
- ③ 地元企業のプロモーションの推進
- ④ 横浜で開業・挑戦する企業を積極応援・事業継承支援
- ⑤ 横浜ファーストクライアント宣言：市内新規開業企業への積極的発注
- ⑥ 「横浜野菜」のブランディング
- ⑦ 次世代テック企業誘致を強力に進め、税収と雇用を拡大
- ⑧ 空き家・空き店舗を起業・店舗・地域拠点として活用
- ⑨ 市営住宅の空室を若者・子育て世帯等への有効活用を推進
- ⑩ 横浜のモノづくり産業や、物流・流通拠点の機能を強化
- ⑪ ナイトタイムエコノミーの推進。夜の観光資源の活用
- ⑫ 港・山下埠頭の積極活用「クルーズ船の誘致と新モビリティサービス」
- ⑬ 高齢者の就業支援と移動支援でみんな元氣な横浜に。敬老バスの自己負担金見直しや移動支援。「コミュニティバス」「予約制ミニバス」
- ⑭ ふるさと納税の収支の改善：魅力ある返礼品の創出

3 稼いだ財源を未来に「投資する」! 37歳 3児のパパが描く、横浜の未来。

- ① 0～2歳保育料無償化
第1子から・所得制限なしで「0歳児から」完全無償化
- ② 中学校給食をデリバリー型からミックス方式(自校調理型、親子・兄弟方式を組み合わせる)への転換
- ③ 給食費無償化を中学生まで拡大
- ④ 通学にかかる隠れた費用の無償化・補助
修学旅行費や副教材費の負担をゼロに
- ⑤ 奨学金の返済免除
特定の職種(教員、消防、市技術職)に就職した場合
- ⑥ 高校・大学受験料ゼロ・塾代支援により受験期の費用負担を引き下げ
- ⑦ 教員の事務負担軽減：事務補助員の全校配置で
教員が子どもと向き合う時間を創出

福山あつし
の活動は
公式HPへ



1989年、横浜生まれ横浜育ち。3児のパパ。ナザレ幼稚園、横浜市立鴨志田第一小学校、横浜市立鴨志田中学校を卒業。慶應義塾高校では選抜甲子園ベスト8、慶應義塾大学を卒業後、大手IT企業に入社。グループ会社の経営を経験し、20代で独立起業。上場企業を含む複数の企業の経営を推進。スポーツ・人材部門を担当する傍ら、プロ野球独立リーグ球団、ベルギーサッカークラブ、スポーツアパレル・人材関連事業を運営する。また、学問をつくる活動として、慶應義塾高校、千葉商科大学にて准教授を務める。2025年には横浜市長選挙に立候補し148,236票を獲得。

参政党
再生の道 推薦

福山あつし
ふくやま
無所属
37歳